

8 月 30 日 : VN 指数は上昇基調を維持 (VN-Index +0.72%)

- VN 指数は朝から上昇して始まりプラス圏で推移した。IT、小売り、銀行セクターが堅調で相場を下支えした。
- しかし、不動産、セクターを中心に売りが優勢となり、前日比をわずかに下回る場面も見られた。
- 後場に入ると金融サービスセクターを中心に上昇基調となり、相場全体に波及した。
- 引けにかけては銀行、金融サービスを中心に資金が向かい、一層買いが優勢となった。
- 320 銘柄が上昇、167 銘柄が下落、75 銘柄が変わらずだった。
- 流動性は昨日から 5%程度減少し、売買代金は 20.8 兆ドンだった。

VN30 指数も続伸 (VN30 +0.83%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 22 銘柄が上昇、6 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずだった。
- FPT (+3.0%) が最も上昇し、サイゴンビール (SAB、+1.7%)、SSI 証券 (SSI、+1.15%) などが続いた。
- ビングループ (VIC、-1.4%) が売られ 1%超の下落となった。

個別株・セクターの動き

- ホアビン建設 (HBC、-2.43%) は中間決算で 7,000 億ドン超の損失が監査証明され売られた。
- ノバランド (NVL、-1.47%) も 2023 年上期で 1 兆ドン超の損失が監査証明された。この金額は会社が決算発表した損失を 4,000 億ドン上回った。
- 外国人投資家は 5,240 億ドンを買い越した。キド・グループ (KDC、±0%)、ベッティンバンク (CTG、+2.72%) などが多く買われた。半面、マサングル

ープ (MSN、-0.5%)、ペトロベトナム化学肥料 (DPM、+0.56%) などは売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。